

四国中央市  
ボランティア市民活動アンケート  
(企業意識調査) 調査結果

令和5年3月

四国中央市 地域振興課

# 目 次

1. 調査概要.....	4
(1) アンケートの実施方法.....	4
(2) アンケートの回収数.....	4
(3) 数値やグラフの見方.....	4
2. 調査結果.....	5
問1. 貴社の業種を教えてください。.....	5
問2. 貴社の従業員数を教えてください。.....	6
問3. 貴社はボランティア活動への参加や実施に関心がありますか。.....	6
問4. 現在、貴社では何かボランティア活動に取り組まれていますか。.....	7
問5. 貴社が行っている主なボランティア活動の内容を教えてください。現在実施しているもの、過去実施していたもの、今後予定しているものも含みます(複数回答可)。.....	8
問6. ボランティア活動に取り組んだ結果として得られたと思う効果又は今後得られると思う効果について教えてください(複数回答可)。.....	9
問7. 貴社がボランティア市民活動を進める上で、課題となっていることはどのようなことですか(複数回答可)。.....	10
問8. 貴社の今後のボランティア市民活動全体の方向性について教えてください。.....	11
問9. 貴社が、現在ボランティア活動をしていない理由を教えてください(複数回答可)。.....	12
問10. 団体から協力依頼があった場合、貴社はどのような支援が行えると思いますか(複数回答可)。.....	13
問11. 貴社では災害時に、どのような活動ができると思いますか(複数回答可)。.....	14
問12. ボランティア活動が活発に行われるためには、何が必要だと考えますか(複数回答可)。.....	15
問13. ボランティア活動をするうえで行政に望むことがありますか(複数回答可)。.....	16
問14. 貴社の従業員が、自発的にボランティア市民活動を行う場合、社内でその活動を支援するような制度や仕組みがあればお聞かせください。.....	17
問15. 貴社は、SDGsに関心がありますか。.....	17
問16. あなたの会社の活動で、SDGsの17の目標のうち該当するものを教えてください(複数回答可)。.....	18
問17. 四国中央市には、ボランティア活動を支援する施設として四国中央市ボランティア市民活動センターがあることを知っていますか。.....	19
問18. 四国中央市ボランティア市民活動センターを何で知りましたか(複数回答可)。.....	19
問19. 企業登録をしたいと思いませんか。.....	20

問20. センターでは、今後、どのような情報の充実が望めますか（複数回答可）。 ..... 21

## 1. 調査概要

### (1) アンケートの実施方法

調査対象者：四国中央商工会議所及び

土居町商工会の会員企業 3,300 社

① 回収方法：依頼チラシを会報紙にて回覧及び郵送し、  
アンケートフォームにより回答

② 実施期間：令和5年1月1日～31日

### (2) アンケートの回収数

回収数：60件

### (3) 数値やグラフの見方

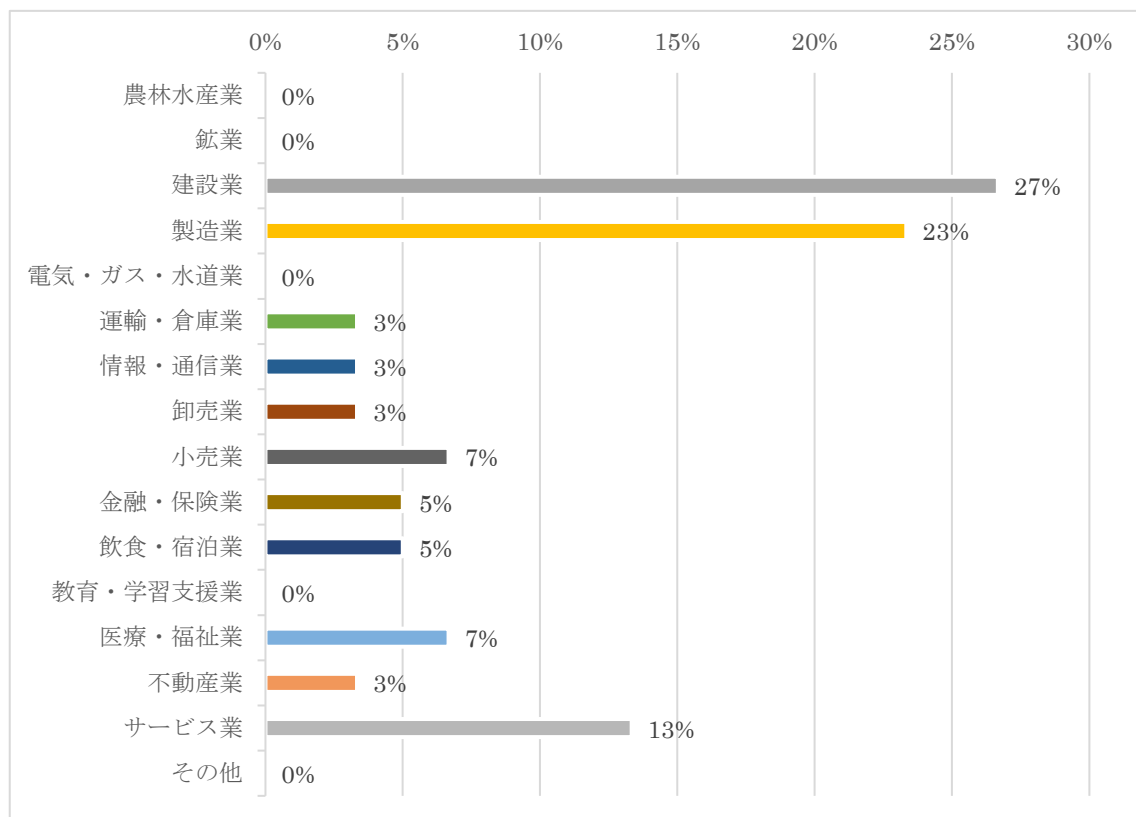
① 比率は百分率（パーセント）で表し、小数点以下第1位を四捨五入して算出した。そのため質問によっては各割合を合計しても100%にならない場合がある。サンプル数はnとして表記した。

## 2. 調査結果

### 問1. 貴社の業種を教えてください。

「建設業」が27%で最も多く、次いで「製造業」が23%、「サービス業」が13%となりました。

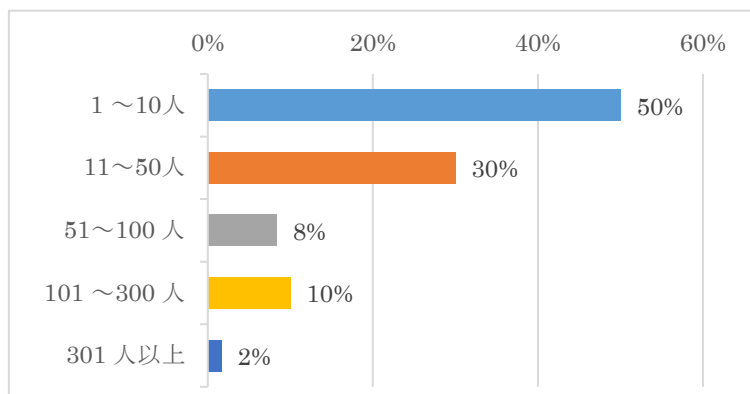
項目	回答数	項目	回答数	項目	回答数
農林水産業	0	鉱業	0	建設業	16
製造業	14	電気・ガス・水道業	0	運輸・倉庫業	2
情報・通信業	2	卸売業	2	小売業	4
金融・保険業	3	飲食・宿泊業	3	教育・学習支援業	0
医療・福祉業	4	不動産業	2	サービス業	8
その他	0	合計	60		



**問2. 貴社の従業員数を教えてください。**

従業員数について、「1～10人」が50%で最も多く、「11～50人」が30%、「101～300人」が10%と続きました。回答した企業の約9割が1～100人の従業員規模である結果となりました。

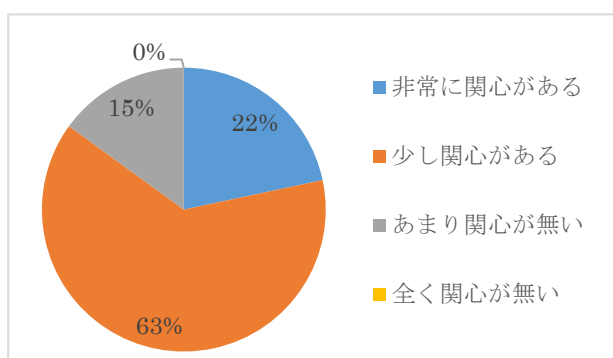
項目	回答数
1～10人	30
11～50人	18
51～100人	5
101～300人	6
301人以上	1
合計	60



**問3. 貴社はボランティア活動への参加や実施に関心がありますか。**

ボランティア活動への参加や実施について、「非常に関心がある」と「少し関心がある」との回答を合わせると85%でした。また、「全く関心がない」と回答した企業が1社もなく、ボランティアへ関心がある企業が多いことがわかりました。

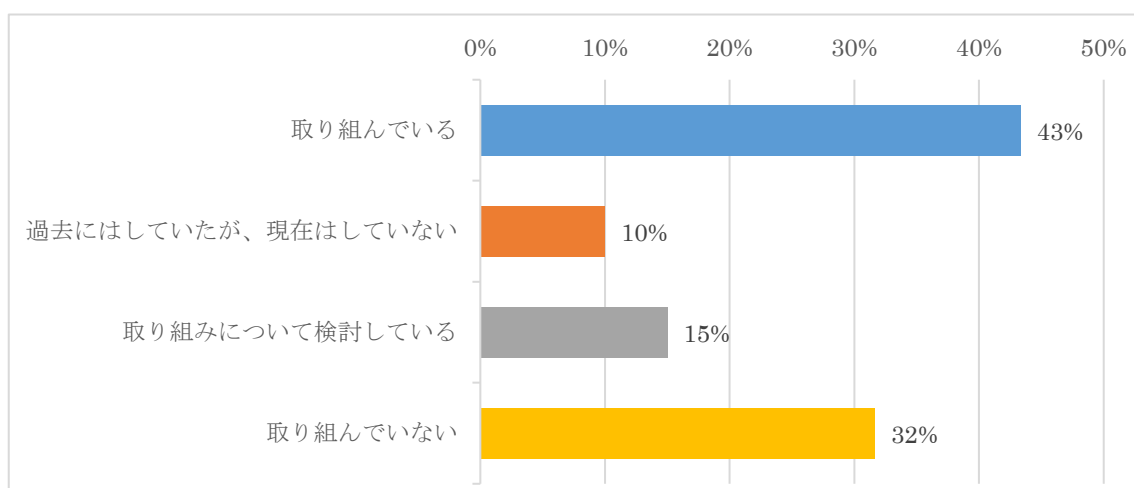
項目	回答数
非常に関心がある	13
少し関心がある	38
あまり関心がない	9
全く関心がない	0
合計	60



問4. 現在、貴社では何かボランティア活動に取り組まれていますか。

現在の取り組みについて、「取り組んでいる」「過去にはしていたが、現在はしていない」「取り組みについて検討している」を合わせると68%となり、約7割の企業が活動に対して前向きな結果となりました。

項目	回答数
取り組んでいる	26
過去にはしていたが、現在はしていない	6
取り組みについて検討している	9
取り組んでいない	19
合計	60

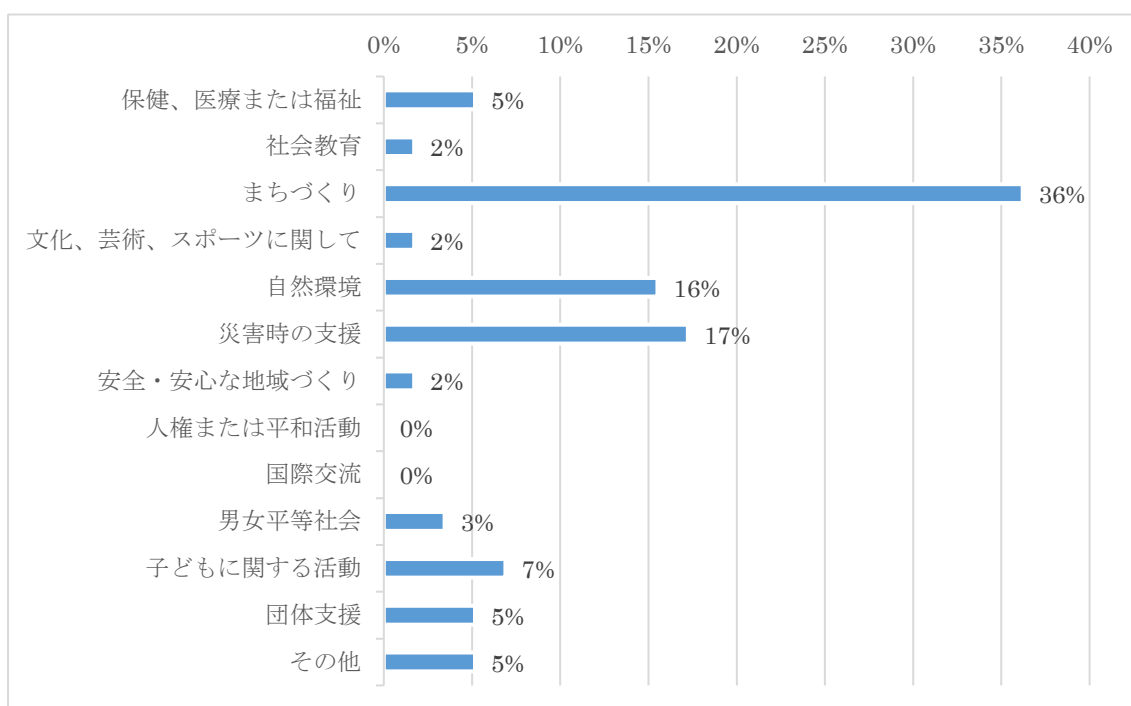


問5. 貴社が行っている主なボランティア活動の内容を教えてください。現在実施しているもの、過去実施していたもの、今後予定しているものも含みます（複数回答可）。

[問5～問8は問4で「取り組んでいる」と回答した企業のみ回答]

ボランティア活動の内容について、「住みよい魅力あるまちづくりをしていく活動」との回答が最も多く、36%となりました。次いで、「災害時の支援活動」が17%と多い結果となりました。

項目	回答数
保健、医療または福祉に関する活動	3
社会教育（学校以外で行われる教育）に関する活動	1
住みよい魅力あるまちづくりをしていく活動	21
文化、芸術またはスポーツに関する活動	1
自然環境を良い状態にしたり、保ったりする活動	9
災害時の支援活動	10
安全・安心な地域を実現するための活動	1
人権の擁護または平和のための活動	0
国際交流・協力に関する活動	0
男女が平等である社会をつくるための活動	2
子どもが健やかに生まれ育つための活動	4
上記の活動を行う団体の運営または活動に関して助言又は援助する活動	3
その他	3
合計	58



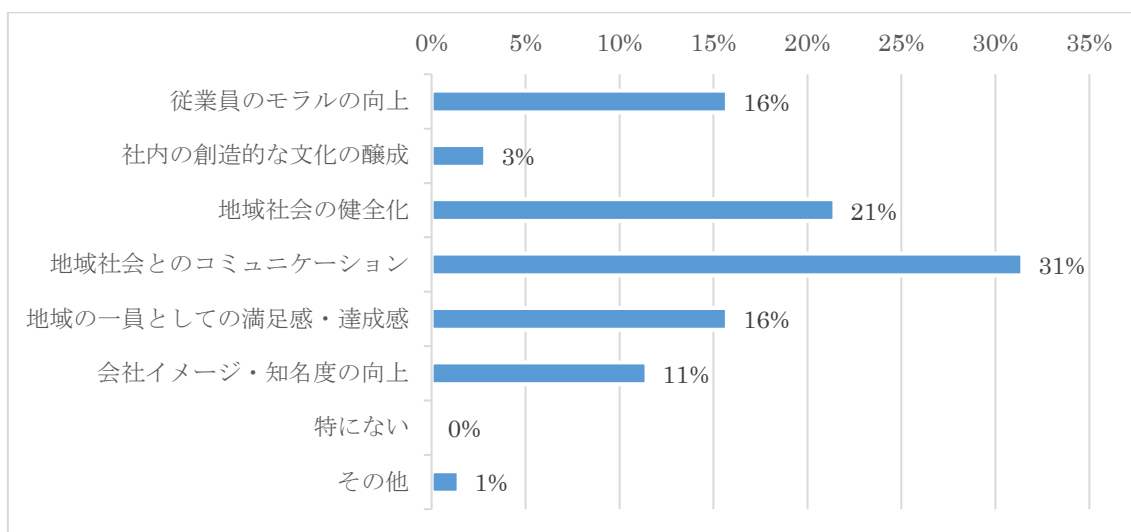


**問6. ボランティア活動に取り組んだ結果として得られたと思う効果又は今後得られると思う効果について教えてください（複数回答可）。**

[問5～問8は問4で「取り組んでいる」と回答した企業のみ回答]

取り組みの効果について、「地域社会とのコミュニケーション」との回答が31%で最も多くなり、次いで「地域社会の健全化」（21%）となりました。半数を超える企業から、ボランティア活動は地域との連携強化において有効であると認識もしくは期待されている状況となっています。

項目	回答数
従業員のモラルの向上	11
社内の創造的な文化の醸成	2
地域社会の健全化	15
地域社会とのコミュニケーション	22
地域の一員としての満足感・達成感	11
会社イメージ・知名度の向上	8
特にない	0
その他	1
合計	70

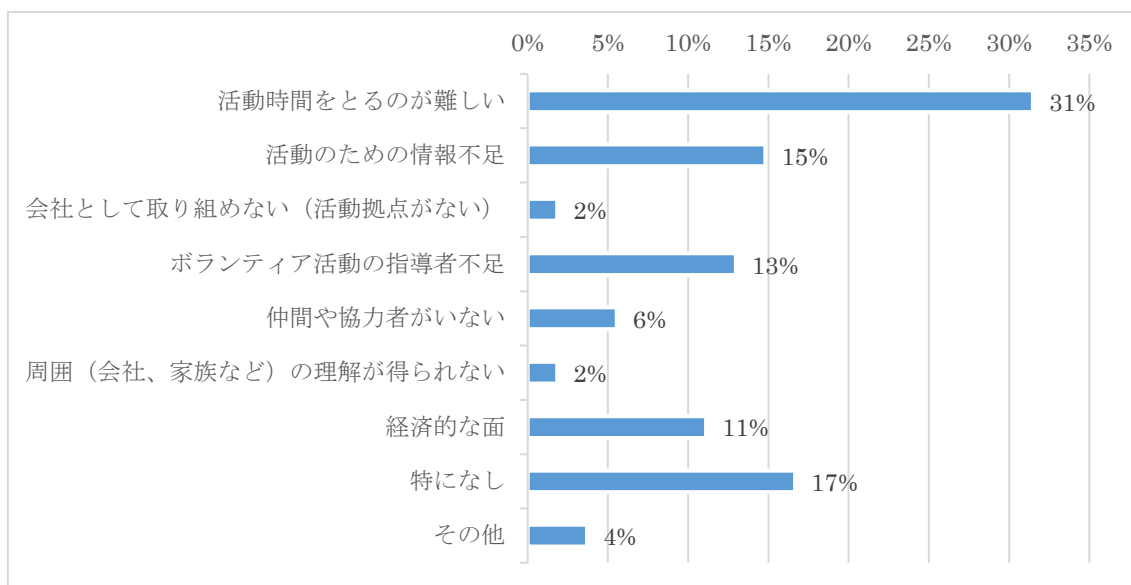


問7. 貴社がボランティア市民活動を進める上で、課題となっていることはどのようなことですか（複数回答可）。

[問5～問8は問4で「取り組んでいる」と回答した企業のみ回答]

活動上での課題について、「活動時間をとるのが難しい」との回答が31%となり、最も多い回答となりました。それ以外の項目については20%未満の回答となっています。

項目	回答数
活動時間をとるのが難しい	17
活動のための情報不足	8
会社として取り組めない（活動拠点が無い）	1
ボランティア活動の指導者不足	7
仲間や協力者がいない	3
周囲（会社、家族など）の理解が得られない	1
経済的な面	6
特になし	9
その他	2
合計	54

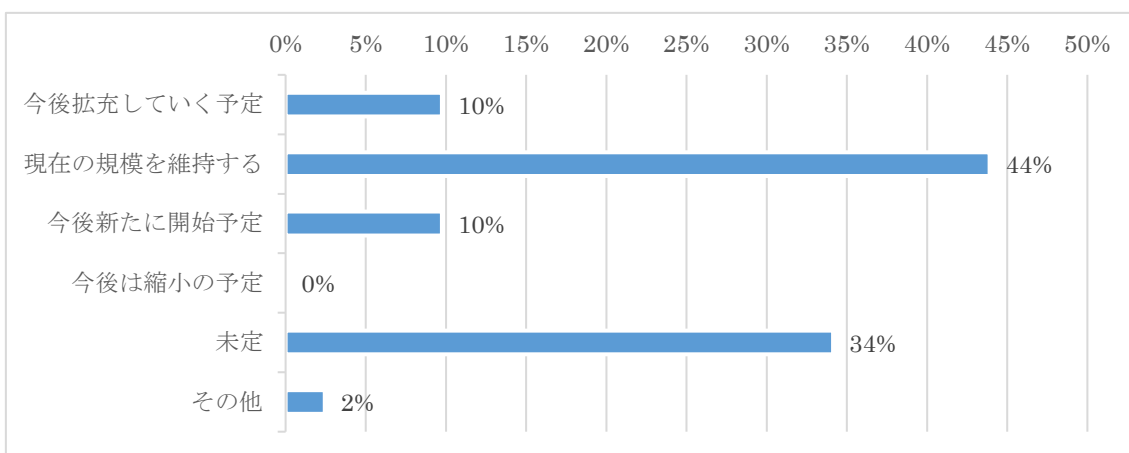


**問8. 貴社の今後のボランティア市民活動全体の方向性について教えてください。**

[問5～問8は問4で「取り組んでいる」と回答した企業のみ回答]

今後の活動の方向性について、「現在の規模を維持する」との回答が最も多く44%となり、「未定」との回答が34%となりました。

項目	回答数
今後拡充していく予定	4
現在の規模を維持する	18
今後新たに開始予定	4
今後は縮小の予定	0
未定	14
その他	1
合計	41

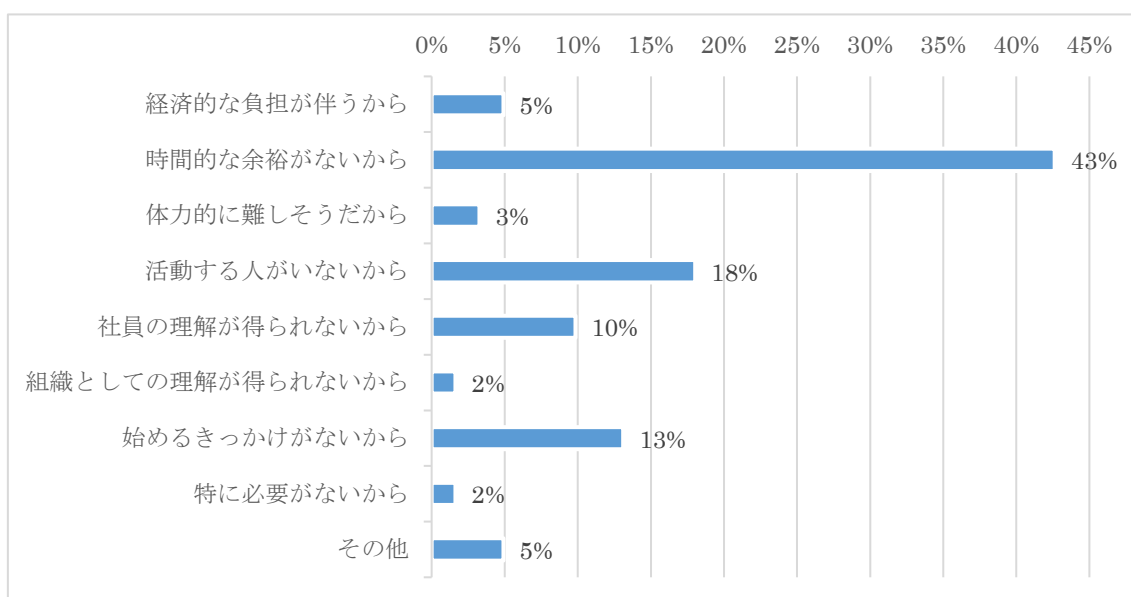


**問9. 貴社が、現在ボランティア活動をしていない理由を教えてください（複数回答可）。**

[問4で「過去にはしていたが、現在はしていない」「取り組みについて検討している」「取り組んでいない」と回答した企業のみ回答]

活動をしていない理由について、「時間的な余裕がないから」との回答が約4割（43%）と最も多くなりました。

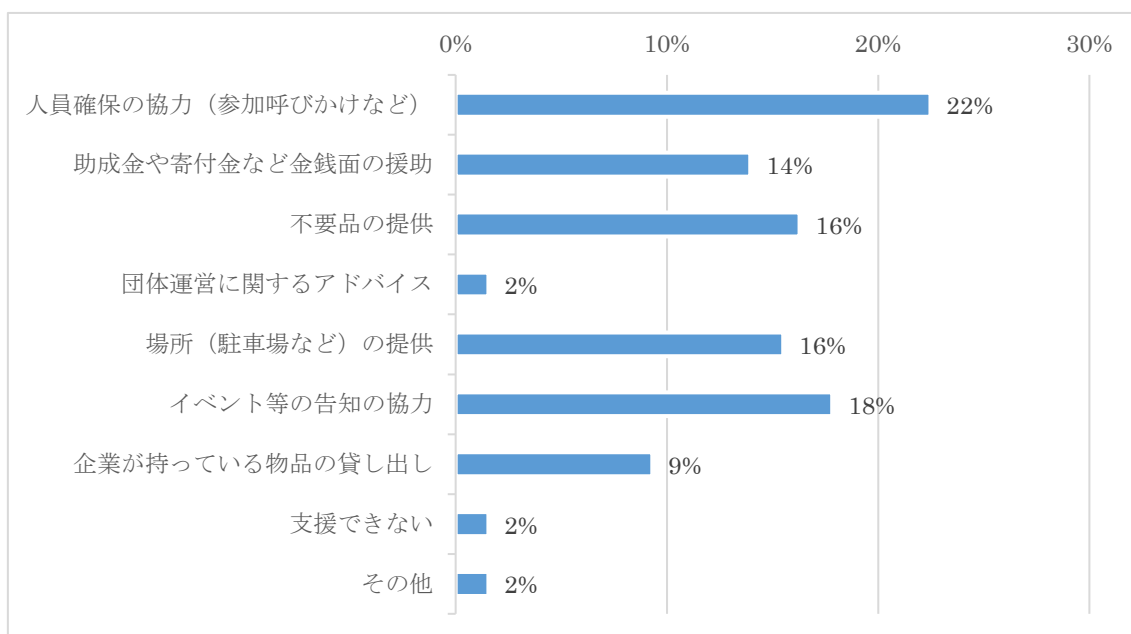
項目	回答数
経済的な負担が伴うから	3
時間的な余裕がないから	26
体力的に難しそうだから	2
活動する人がいないから	11
社員の理解が得られないから	6
組織としての理解が得られないから	1
始めるきっかけがないから	8
特に必要がないから	1
その他	3
合計	61



問10. 団体から協力依頼があった場合、貴社はどのような支援が行えると思いますか（複数回答可）。

支援協力について、「人員確保の協力（参加呼びかけなど）」との回答が22%と最も多くなりました。

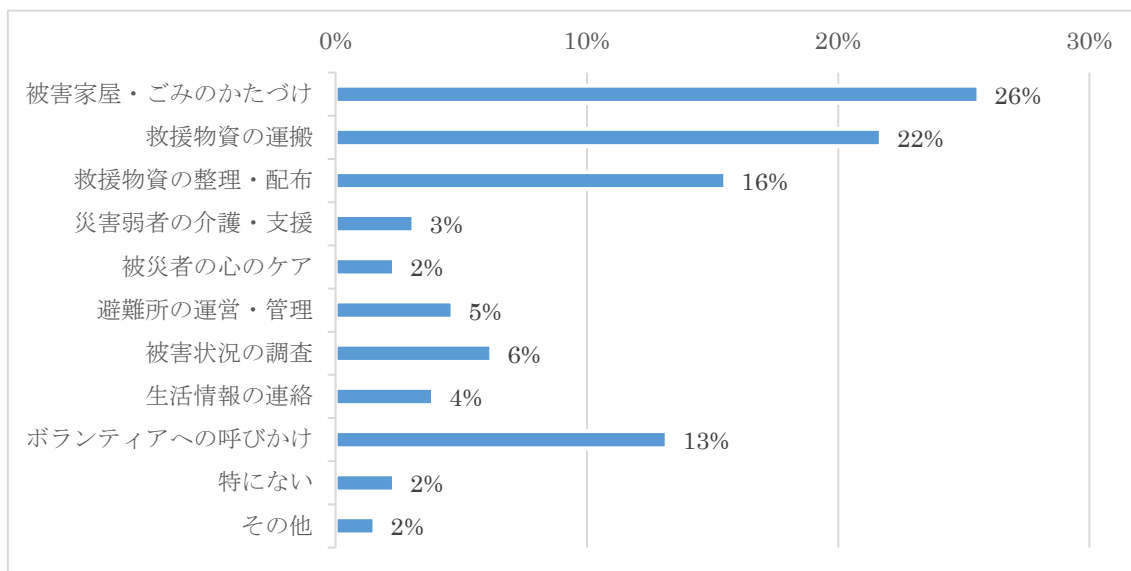
項目	回答数
人員確保の協力（参加呼びかけなど）	29
助成金や寄付金など金銭面の援助	18
不要品の提供	21
団体運営に関するアドバイス	2
場所（駐車場など）の提供	20
イベント等の告知の協力	23
企業が持っている物品の貸し出し	12
支援できない	2
その他	2
合計	129



問 1 1. 貴社では災害時に、どのような活動ができると思いますか（複数回答可）。

災害時の活動について、「被害家屋・ごみのかたづけ」が26%で最も多く、「救援物資の運搬」が22%、「救援物資の整理・配布」が16%と多くの企業が災害時には協力したいと考えている状況となっています。

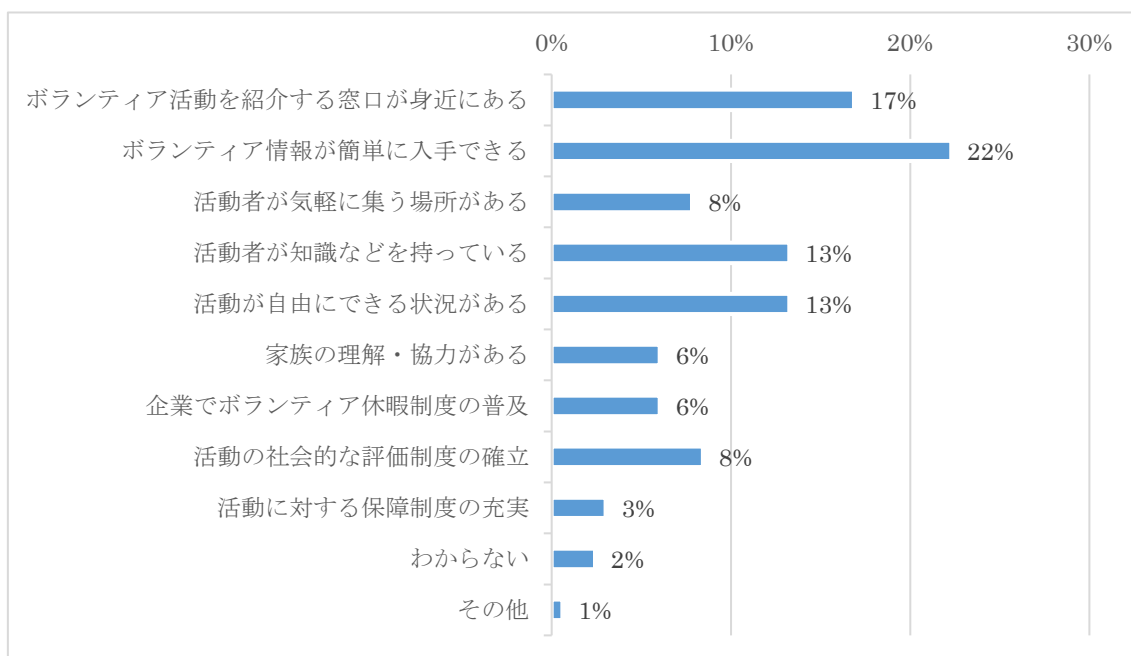
項目	回答数
被害家屋・ごみのかたづけ	33
救援物資の運搬	28
救援物資の整理・配布	20
災害弱者の介護・支援	4
被災者の心のケア	3
避難所の運営・管理	6
被害状況の調査	8
生活情報の連絡	5
ボランティアへの呼びかけ	17
特にない	3
その他	2
合計	129



問 1 2. ボランティア活動が活発に行われるためには、何が必要だと考えますか  
(複数回答可)。

ボランティア活動を活発化するために必要なことについて、最も多かった回答が「ボランティア活動を紹介する情報が簡単に入手できる」の 22% となり、次に「ボランティア活動を紹介する窓口が身近にある」との回答が 17% となりました。ボランティア情報を求めている企業が多いことがわかりました。

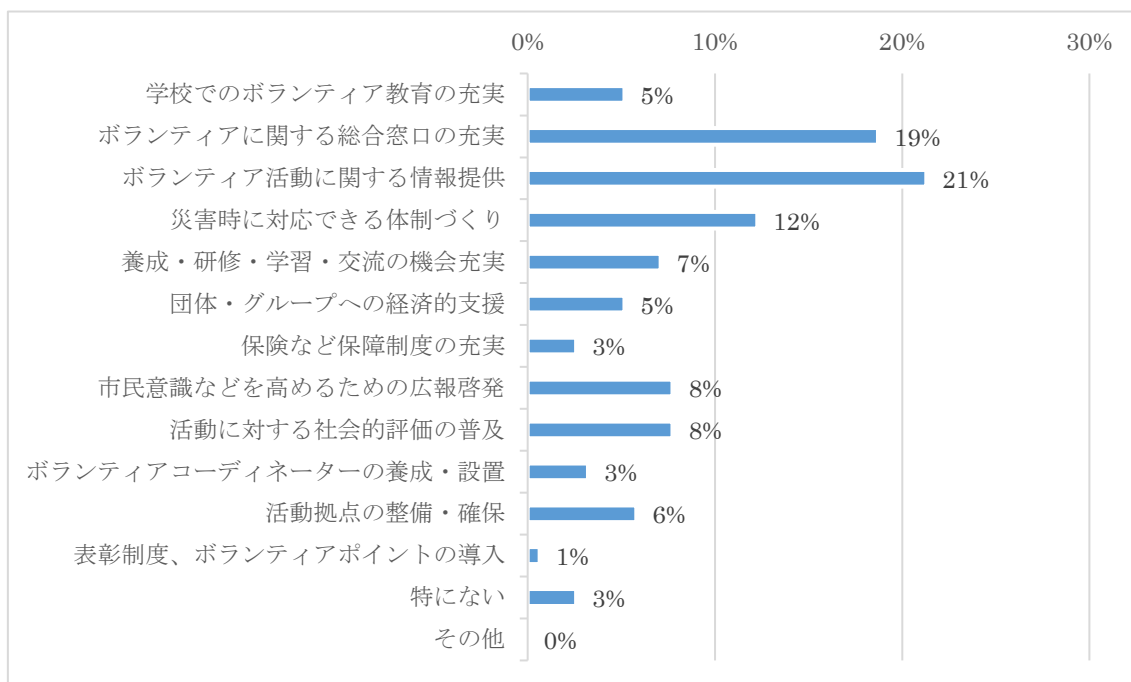
項目	回答数
ボランティア活動を紹介する窓口が身近にある	28
ボランティア活動を紹介する情報が簡単に入手できる	37
ボランティア活動をする人達が気軽に集う場所がある	13
ボランティア活動をする人が知識・技術・経験を持っている	22
ボランティア活動がいつでも自由にできる状況がある	22
ボランティア活動に対する家族の理解・協力がある	10
企業でのボランティア休暇制度の普及	10
ボランティア活動に対する社会的な評価制度の確立	14
活動に対する保障制度の充実	5
わからない	4
その他	1
合計	166



問13. ボランティア活動をするうえで行政に望むことがありますか（複数回答可）。

活動において行政に望むことについて、「ボランティア活動に関する情報提供」との回答が最も多く21%で、「ボランティアに関する総合窓口の充実」との回答が19%となりました。

項目	回答数
学校でのボランティア教育の充実	8
ボランティアに関する総合窓口の充実	29
ボランティア活動に関する情報提供	33
災害時に対応できる体制づくり	19
養成・研修・学習・交流の機会充実	11
団体・グループへの経済的支援	8
保険など保障制度の充実	4
市民意識などを高めるための広報啓発	12
活動に対する社会的評価の普及	12
ボランティアコーディネーターの養成・設置	5
活動拠点の整備・確保	9
表彰制度、ボランティアポイントの導入	1
特にない	4
その他	0
合計	155





問14. 貴社の従業員が、自発的にボランティア市民活動を行う場合、社内でその活動を支援するような制度や仕組みがあればお聞かせください。

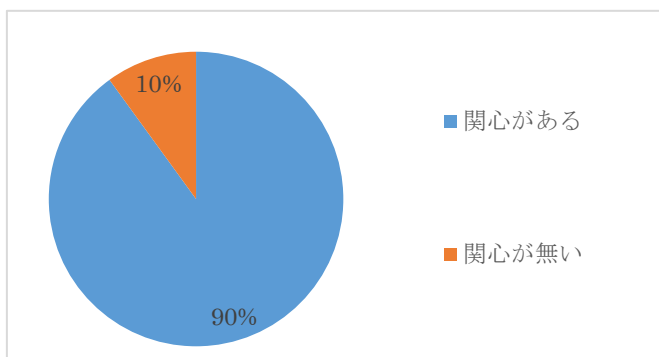
【具体的な制度（抜粋）】

- ・ボランティア休暇
- ・ボランティア特別手当の付与
- ・会社所有の物品・車両等の貸与

問15. 貴社は、SDGsに関心がありますか。

SDGsに「関心がある」と回答した企業が約9割と多くの企業がSDGsに関心があることがわかりました。

項目	回答数
関心がある	54
関心が無い	6
合計	60

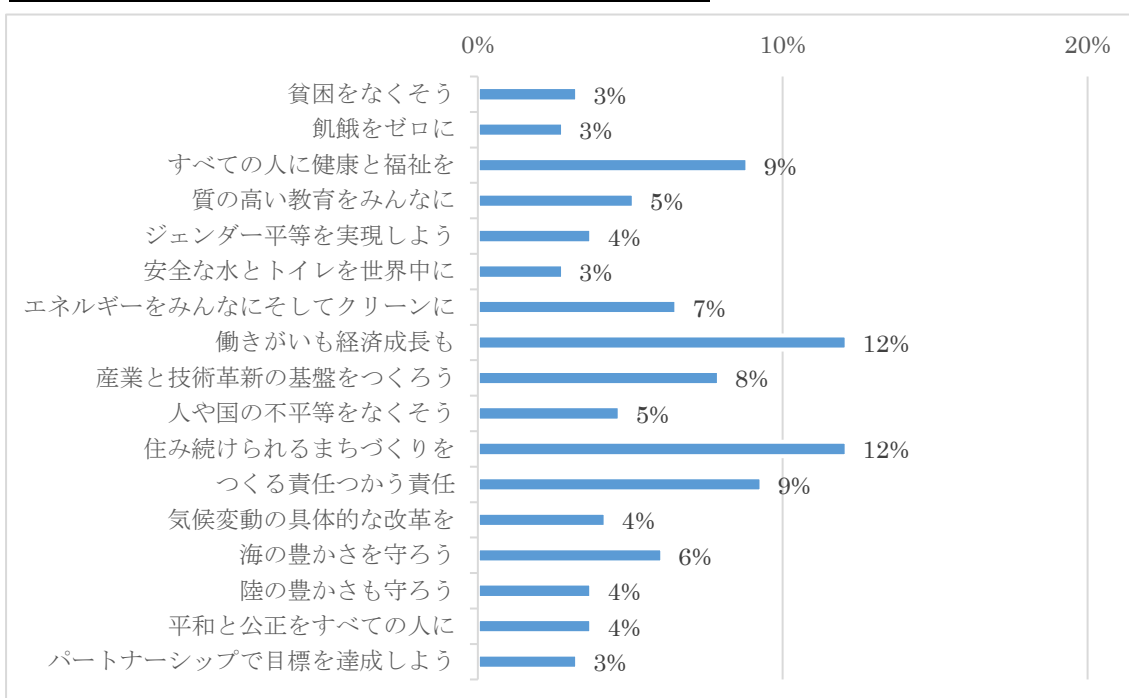


問16. あなたの会社の活動で、SDGsの17の目標のうち該当するものを教えてください（複数回答可）。

〔問16は問15でSDGsに「関心がある」と回答した企業のみ回答〕

会社のSDGsの取り組みについて最も多い回答が「働きがいも経済成長も」と「住み続けられるまちづくりを」で12%でした。

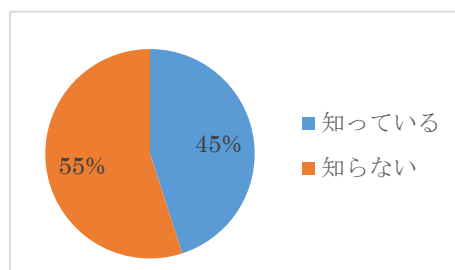
項目	回答数
貧困をなくそう	7
飢餓をゼロに	6
すべての人に健康と福祉を	19
質の高い教育をみんなに	11
ジェンダー平等を実現しよう	8
安全な水とトイレを世界中に	6
エネルギーをみんなにそしてクリーンに	14
働きがいも経済成長も	26
産業と技術革新の基盤をつくろう	17
人や国の不平等をなくそう	10
住み続けられるまちづくりを	26
つくる責任つかう責任	20
気候変動の具体的な改革を	9
海の豊かさを守ろう	13
陸の豊かさも守ろう	8
平和と公正をすべての人に	8
パートナーシップで目標を達成しよう	7
合計	215



問 17. 四国中央市には、ボランティア活動を支援する施設として四国中央市ボランティア市民活動センターがあることを知っていますか。

「知っている」との回答は45%と回答した企業の約半数の企業がボランティアセンターを知っていることがわかりました。

項目	回答数
知っている	27
知らない	33
合計	60

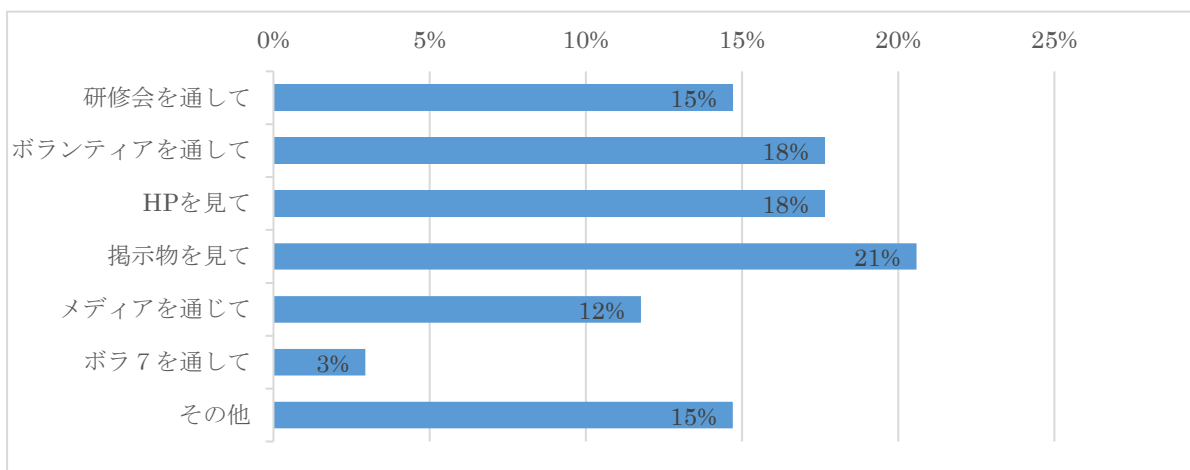


問 18. 四国中央市ボランティア市民活動センターを何で知りましたか（複数回答可）。

[問 17 で「知っている」と回答した企業のみ回答]

センターを知ったきっかけについて、「掲示物を見て」との回答は21%となり、次に「ボランティアを通して」「HPを見て」との回答が18%でした。

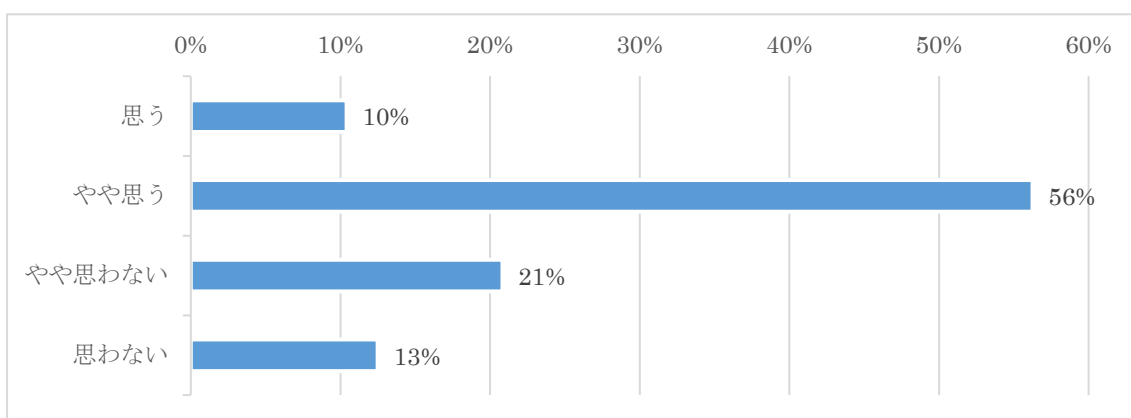
項目	回答数
研修会を通して	5
ボランティアを通して	6
HPを見て	6
掲示物を見て	7
メディアを通じて	4
ボラ7を通して	1
その他	5
合計	34



問19. 企業登録をしたいと思いませんか。

企業登録について、66%の企業が登録制度について関心があることがわかりました。

項目	回答数
思う	5
やや思う	27
やや思わない	10
思わない	6
合計	48



問20. センターでは、今後、どのような情報の充実が望めますか（複数回答可）。

センターの今後の情報を充実について、「ホームページ」「ボランティア情報」が20%、次いで「イベント情報」が19%と回答しました。

項目	回答数
パンフレット・チラシ	14
図書・資料	1
ホームページ	20
コーディネーター（相談員）	8
イベント情報	19
助成金状況	9
ボランティア情報	20
県や市の行政情報	7
その他	1
合計	99

